こうのす議会だより　第十号
平成二十年五月十五日発行

議会日誌

1月
- 18日 埼玉県都市競艇組合議会臨時会
- 〃 議会だより編集委員会
- 22日～23日 鴻巣フロンティア会派視察研修
- 22日～24日 鴻創会会派視察研修
- 29日 市民環境常任委員会行政視察研修
- 31日～1日 クリーンネット21会派視察研修

2月
- 4日 代表者会議
- 13日 埼玉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 〃 彩北広域清掃組合議会定例会
- 14日 埼玉県央広域事務組合議会定例会
- 〃 公明党会派視察研修
- 15日 議会だより第9号発行日
- 18日 公明党会派視察研修
- 19日 議会運営委員会
- 20日 埼玉中部環境保全組合議会定例会
- 〃 公明党会派視察研修
- 21日 北本地区衛生組合議会定例会
- 25日 議会だより編集委員会

3月
- 25日～27日 一人会派クラブ会派視察研修
- 26日 騎西鴻巣学校給食センター組合議会定例会
- 27日 荒川北縁水防事務組合議会定例会
- 〃 公明党行政視察研修
- 28日 埼玉県都市競艇組合議会定例会
- 31日 議会だより編集委員会

3月定例会
- 2月22日 3月定例会（開会）
- 2月27日･28日 本会議
- 3月4･5･6･7日 本会議（一般質問）
- 10･11日 文教福祉・まちづくり常任委員会
- 12･13日 政策総務・市民環境常任委員会
- 21日 本会議（閉会）

表紙によせて

4月19・20日に開催された花のオアシスフェアチューリップ祭りには、市内外から多くの人が訪れ、ステージでは、市民のサークルなどの出しもので大変賑わっていました。

請　願

政府に対し、高齢者にさらなる負担と差別医療を強いる「後期高齢者医療制度」の中止・撤回の意見書提出を求める請願書　[不採択]

政府は、今年4月より、75歳以上のすべての国民を対象とした「後期高齢者医療制度」を実施しようとしています。

新たな制度は、高齢者に多大な負担増がもたらされるため、下記の請願事項を採択し、政府へ提出されるよう請願します。

1. 4月から実施される「後期高齢者医療制度」については、直ちに中止・撤回すること。
2. 70～74歳の窓口負担については、少なくとも現行の1割に止めること。
3. 医療に使う国の予算をふやして、高齢者・国民が安心して医療を受けられるようにすること。

意見書

道路特定財源の確保に関する意見書　[採択]

仮に現行の道路特定財源の暫定税率が廃止された場合、税収の減が生じ、本市では4億3000万円規模の減収が生じることとなり、道路の新設はもとより着工中の事業の継続も困難となるなど、深刻な事態に陥ることになる。

よって、国においては、現行の道路特定財源の暫定税率を堅持し、関連法案を年度内に成立されるよう強く要望する。

上尾道路早期整備に関する意見書　[採択]

県央道の整備に伴い、桶川以南の上尾道路は平成21年度開通を目指して現在大規模な工事が実施されている。しかしながら、（仮称）桶川ジャンクションから鴻巣市箕田地先までの熊谷バイパスまでの間9.1キロメートルだけは、いまだ事業化されていない。この上尾道路こそ国民にとって真に必要な道路であると確信し、整備促進を強く熱望し、次の項目を要望する。

1. 上尾道路未整備区間の早期事業化と県道及び市道の整備を着実に推進するための所要の予算の確保を図ること。

後期高齢者医療制度の凍結と抜本的な見直しを求める意見書　[不採択]

一連の制度改正に対しては、高齢者の暮らしと健康保持にとって重大な悪影響を及ぼすことは必至である。よって国においては同制度を全面的に凍結し、高齢者に過度な負担を求めることなく平等に医療が受けられるよう抜本的な見直しを強く要望する。

編集後記

平成19年度に別れを告げ20年度がスタートいたしましたが、皆さんいかがお過ごしですか？寒い北風の季節から、春の暖かい南風の季節がやってきたと思ったら、もうすぐじめじめとした梅雨の季節になってしまいます。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、しっかりと体調管理を行っていただけたらと思います。

さて、今年は4年に一度のオリンピックが中国で開催されます。大気汚染やチベット問題などを抱え、スムーズな運営が行えるのか不安でありますが、楽しみにしている方も多いのではないでしょうか。国を代表した選手たちが28競技で熱戦を繰り広げます。熱く応援して暑い夏を乗り越えていきましょう。

編集委員会

委員長　斎藤忠司
副委員長　菅野博子
〃　船田敏子
〃　大塚佳之
〃　岡崎良
〃　柳澤肇
〃　金太郎
〃　野孝
委員　潮田幸子　本恵司

発行／鴻巣市議会　編集／こうのす議会だより編集委員会
〒三六五―八六〇一　埼玉県鴻巣市中央一番一号
電話〇四八（五四一）九〇〇一　FAX（五四一）一三一七

この議会だよりは、再生紙と環境にやさしい「大豆インキ」を使用しています。